ニュースレター　vol.8　　令和元年11月発行

吉野川水系河川整備計画
令和元年度　第１回　吉野川学識者会議を開催しました

「吉野川総合内水緊急対策事業」ならびに「吉野川総合水系環境整備事業」の事業評価を実施し、学識者にご意見を伺いました。

吉野川総合内水緊急対策事業は、事業完了に伴う事後評価、吉野川総合水系環境整備事業は、自然再生事業着手による再評価を行いました。

事後評価の視点として、事業の効果の発現状況及び今後の事後評価の必要性など、再評価の視点として、事業の投資効果及び事業進捗の見込みなどについて事務局より説明を行い、学識者の方々に審議いただきました。

その結果、吉野川学識者会議において、吉野川総合内水緊急対策事業の今後の事後評価の必要性はない、吉野川総合水系環境整備事業については事業継続とする判断は妥当、との意見をいただきました。

□開催日時：令和元年10月28日（月）
10:00～12:00

□開催場所：あわぎんホール
（徳島県郷土文化会館）
（４階　大会議室）

□出席委員：１２名

□傍聴者　：　５名

吉野川学識者会議　委員名簿

氏 名	専 門 分 野	所 属
角道　弘文	農業水利	香川大学工学部　教授
鎌田　磨人	生態系管理（生態学）	徳島大学大学院　教授
河口　洋一	魚類学	徳島大学大学院　准教授
木下　覺	植物分類学	徳島県植物研究会　顧問
上月　康則	水環境（環境工学・生態系工学）	徳島大学環境防災研究センター　教授
柴折　史昭	鳥類	徳島希少鳥類研究会　事務局長
立石　恵嗣	文化史・文化財	石井町文化財保護審議会　会長
田中　俊夫	地域福祉	徳島大学人と地域共創センター　教授

氏 名	専 門 分 野	所 属
田村　隆雄	治水計画（森林水文学）	徳島大学大学院　准教授
田村　典子	児童教育	四国大学生活科学部　教授
中野　晋	沿岸域工学　地盤工学・地震工学 防災対策（地震）	徳島大学環境防災研究センター　教授
中村　昌宏	地域経済	元徳島文理大学総合政策学部　学部長
平井　松午	歴史地理学・歴史ＧＩＳ	徳島大学大学院　教授
武藤　裕則	洪水防御（河川工学・水理学）	徳島大学大学院　教授
山中　英生	地域づくり	徳島大学大学院　教授
山中　亮一	水質（水環境）	徳島大学環境防災研究センター　講師

※角道委員、鎌田委員、田中委員、田村（典）委員は、所用により欠席となりました。欠席された委員には事務局より事前に説明を行い意見を伺いました。

議長　中野　晋

田村　隆雄

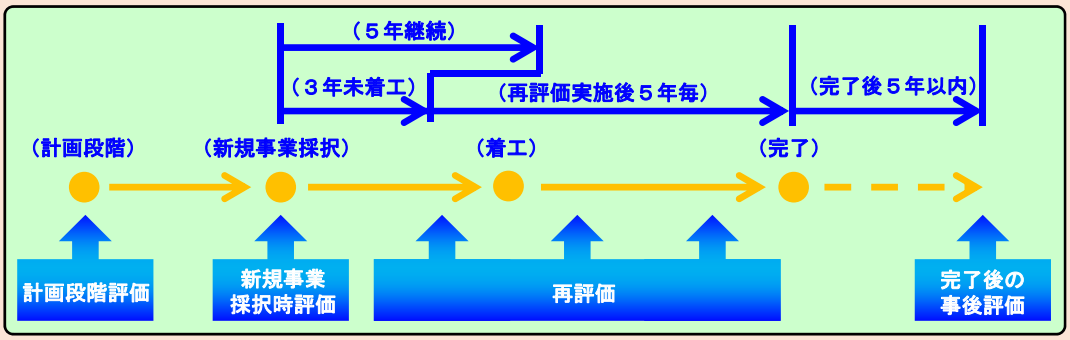
立石　恵嗣

柴折　史昭

上月　康則

河口　洋一

●公共事業の事業評価の仕組みと吉野川学識者会議の関係



今回の会議

第1回　吉野川学識者会議　10月28日
・吉野川総合内水緊急対策事業の事後評価
・吉野川総合水系環境整備事業の再評価

□ 審議結果の報告

四国地方整備局事業評価監視委員会・対応方針(案)の決定【四国地整】

□ 対応方針（案）の報告

対応方針(案)の決定・公表【本省】

●吉野川学識者会議のご意見

１．吉野川総合内水緊急対策事業の事後評価について

○ 今回はほたる川総合内水対策計画のうち、国土交通省が実施した排水機場整備を対象とする事後評価であったが、県のほたる川河川改修及び市の流域対策（貯留浸透施設等）を含めた総合的な観点での事業評価が重要と考えられる。個々の事業者での事業評価よりも全体での事業評価をすべきではないか。

○ 令和元年10月台風19号のような広域被害が吉野川で発生する可能性も考えられる。被害を防ぐために、本事業のように国・県・市等あらゆる行政が役割分担して対策を実施することが重要である。

原案に対して、吉野川総合内水緊急対策事業は、今後「事後評価の必要性はなし」との意見をいただきました。

２．吉野川総合水系環境整備事業の評価について

○ 環境整備をしたことによって、オーバーツーリズム※が発生するリスクもあるため、社会面・経済面におけるさまざまな効果については慎重に考えていく必要がある。

○ コウノトリが鳴門市に定着したのは、ハス田を底辺とした生態系ピラミットが非常に豊かであるためである。従って、この部分の整備をしっかりやってほしいが、生態系ピラミッドは場所によって異なるので、吉野川独自のピラミッドの調査・検討をしっかりしてほしい。

※オーバーツーリズムとは、観光地が耐えられる以上の観光客が押し寄せる状態（過剰な混雑）のことを指します。

原案に対して、吉野川総合水系環境整備事業は、今後「事業継続とする判断は妥当である」との意見をいただきました。

木下　覺

中村　昌宏

平井　松午

武藤　裕則

山中　英生

山中　亮一

●【令和元年度　第1回　吉野川学識者会議】の会議資料は、徳島河川国道事務所のウェブサイトからダウンロードすることができます。

編集：発行：国土交通省四国地方整備局　　徳島河川国道事務所　http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/
住所：徳島県徳島市上吉野町３丁目３５　　電話番号：０８８－６５４－２２１１（代表）